

【書類名】 要約書

【課題】 自動車の燃料タンクの燃料注入管のキャップを、外からちょっと突くだけでロックを解くことができ、同様にちょっと押し込むだけで再び密着状態でロックしてシールすることができるように形成する。

【解決手段】 給油管3のシールされるべき開口部7は、段付き部を有し、タンク・カバー5の内側にスリーブ10が固定されており、このスリーブの内部には、開口部7に被せられるパッキング14を備えたピストン11が軸方向に摺動可能にはめ込まれており、このパッキングが軸方向の圧力を受けると、鎖錠部分が半径方向に外側へ広がって、給油管に設けられた溝17に嵌入し、ピストン11は、一度押し込むとロックし、更にもう一度押し込むとクリアするキー・スイッチに似ているので、鎖錠部分が溝17に嵌入している状態でタンク・カバー5を押し込むと、スリーブ10はタンク・カバーと共にピストン11に対して外側へ相対的に移動し、鎖錠部分を溝17から離脱させる。

【選択図】 図1